

このたび、佐上晋太郎副センター長が、11月3日から5日にかけてインドのハイデルバードで開催されたアジア初となるIBUSの腸管エコーHands-on seminarとLectureに参加しました。このイベントは、特にインドでの炎症性腸疾患患者の診療に役立つモニタリング手法として、腸管エコーの普及と知識の共有に注力しました。アジア各国から参加した専門家とともに、この分野における大きな進歩を目指しています。

